平成21年度6月補正予算の概要

今回の補正予算は、国の平成20年度第2次補正予算に伴う雇用対策に係る経費等を追加するほか、平成21年度の経済危機対策による第1次補正予算に伴い、学校の地上デジタル放送対応テレビの整備や校舎の耐震補強計画に係る経費等を計上した。

また、中小企業の資金需要への対応として、資金融資に係る経費を計上した。

１　規　模

補正予算の規模	６２億８，９００万円
一般会計	６２億８，９００万円
補正後の予算規模	７，３３２億５，２００万円
一般会計	３，４１２億８，９００万円

［予算額については，百万円単位で整理した。］

2 補正予算の主な内容

（単位：千円）

事　業　名	金　額	内　容
1 平成20年度国第2次補正予算に伴うもの	59,812	国の雇用対策等に対応するため、千葉県が国の交付金を原資として創設した基金を活用して実施する委託事業等 ・ふるさと雇用再生特別基金（3年間で約3.3億円） ・緊急雇用創出事業臨時特例基金（3年間で約2.8億円） ・地方消費者行政活性化基金（3年間で約0.5億円）
(1) ふるさと雇用再生特別基金	21,200	1 地域連携コーディネーター配置　1,687 外国人市民を支援するため、コーディネーターを配置しボランティア等との連携を強化 委託先：（財）千葉市国際交流協会 雇用人数：1人（開始時期8月） 2 中小企業勤労者等支援相談員配置　3,303 福利厚生、労働、金融等に係る相談に対応する相談員を雇用し、中小企業の勤労者・事業主を支援 委託先：（財）千葉市勤労者福祉サービスセンター 雇用人数：1人（開始時期7月下旬） 3 観光振興推進員配置　7,347 旅行業経験者等を雇用し、観光ボランティア育成のためのガイド養成塾を開催するとともに、地域資源を活用した観光商品づくりを実施 委託先：公募予定 雇用人数：2人（開始時期8月） 4 精神障害者生活支援員配置　8,863 求職中の精神障害者が、症状の重い精神障害者の通院等の介添えを行うなど、相互援助体制の構築及び精神障害者の雇用を創出 委託先：NPO法人 雇用人数：8人（開始時期10月）

（単位：千円）

事　業　名	金　額	内　容	
(2)緊急雇用創出事業臨時特例基金	25,599	1　放置自転車追放・誘導指導	25,599
		市内主要駅周辺の自転車等の放置防止指導及び自転車駐車場の利用誘導活動の実施 実施場所：JR千葉駅周辺、JR稲毛駅周辺他5地区 雇用人数：56人 （開始時期 9月（JR千葉駅周辺は8月））	
(3)地方消費者行政活性化基金	13,013	1　消費生活センター機能強化	1,651
		相談対応電話の機能向上や相談窓口周知用リーフレットの作成を実施	
		2　消費生活相談員等レベルアップ	242
		国・県等が実施する研修への参加や外部講師による相談員研修を充実	
		3　消費生活相談窓口高度化	1,200
		高度で専門的な相談への対応力向上を図るため、専門的知識を有する弁護士をアドバイザーとして活用	
		4　食品表示・安全機能強化	1,788
		食品表示・安全に関するリーフレットの作成や、食の安全に関する講演会の開催等を実施	
		5　消費者行政活性化オリジナル事業	8,132
		消費者への広報・啓発を図るため、各種媒体を活用した広報活動や啓発用備品等の整備を実施	

（単位：千円）

事　業　名	金　額	内　容
2　平成21年度国第1次補正予算に伴うもの	1,851,337	国の経済危機対策に対応するため、国が創設した「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」等を活用して実施する事業
(1)スクールニューディール構想関連整備	1,462,968	学校施設の耐震化、エコ改修、情報通信技術環境の整備等を今後3年間で一体的に行う国の構想に呼応した事業 1　地上デジタル放送対応テレビ整備　1,059,210 平成23年7月の地上デジタル放送への完全移行に向け、学校の全クラスに地上デジタル放送対応テレビを整備 小学校　1,826台 中学校　729台 特別支援学校　46台 稲毛高等学校　24台 2　小中学校耐震補強計画策定　200,000 平成22年度実施予定を前倒し IS値0.3～0.5程度の校舎 小学校　21校（都小ほか） 中学校　6校（みつわ台中ほか） 3　電子黒板整備　142,241 学校情報通信技術環境整備の一環として、電子黒板を小・中・特別支援学校に各1台整備 4　教材教具充実　59,177 新学習指導要領の実施等に必要な理科、算数・数学教具を小・中学校に整備

（単位：千円）

事　業　名	金　額	内　容
		5　校務用パソコン整備　2,340 稲毛高等学校の校務用パソコンの整備 教員1人1台に必要な台数の不足分　18台
(2)がん対策	270,453	1　女性特有のがん検診推進　270,453 一定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券及び検診手帳を配布 対象年齢（年齢は平成20年度の到達年齢） 子宮頸がん　20歳、25歳、30歳、35歳及び40歳 乳　が　ん　40歳、45歳、50歳、55歳及び60歳 実施時期　平成21年9月（予定）
(3)雇用対策	5,871	1　就職支援キャリアカウンセリング　5,871 若者や就職困難者に対し、就職に向けた面接、アドバイス、技術的支援、情報提供等を行い、雇用の機会を創出 実施場所　蘇我勤労市民プラザ （カウンセラー２人を配置） 実施時期　平成21年10月（予定）
(4)その他	112,045	1　DV被害者支援金給付　5,995 DV被害により、定額給付金及び子育て応援特別手当を受け取ることが出来ない者に給付金を支給 対象：平成21年2月1日時点で、DV被害により給付を受けることができない千葉市内の在住者または市内に住民票があるが、実際の居住地が異なる者 対象者数：定額給付金相当　320人 子育て応援特別手当相当　15人 給付額：定額給付金相当　12,000円/人　ただし、18歳以下及び65歳以上は 20,000円/人 子育て応援特別手当相当　36,000円/人

（単位：千円）

事　業　名	金　額	内　容
		2　郷土博物館企画展開催　3,000 市史編纂40周年記念事業として、（仮称）「千葉市の戦国時代城館跡」（H21.11月～H22.4月）を実施 　展示用ケース・展示図録制作他
		3　中央図書館図書資料整備　4,050 中学校向け団体貸出用図書の整備 　1,500冊（朝読書用・調べ学習用）
		4　中小企業資金融資利子補給　99,000 融資残高増加に伴う利子補給の追加
3　中小企業金融対策	4,400,000	1　中小企業資金融資　4,400,000 融資残高増加に伴う預託金の追加 　預託金　230億円　→　274億円 　融資枠　690億円　→　822億円

資料

1 歳入歳出予算内訳

（単位:千円）

区分		補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳	
一般会計	総務費	32,582,002	7,682	32,589,684	国庫支出金	1,851,257
	衛生費	31,577,328	279,316	31,856,644	県支出金	59,812
	労働費	478,325	9,174	487,499	諸収入	4,400,080
	商工費	25,978,134	4,519,360	30,497,494	市債	△ 22,000
	土木費	47,791,220	25,599	47,816,819		
	教育費	28,869,413	1,448,018	30,317,431		
	計	335,000,000	6,289,149	341,289,149		

2 地方債

変更

（単位:千円）

会計	起債の目的	補正前の額	補正額	計
一般会計	小学校建設事業費	1,230,000	△ 15,000	1,215,000
	中学校建設事業費	1,422,000	△ 7,000	1,415,000
	計	40,015,000	△ 22,000	39,993,000